

【便秘】

薬剤

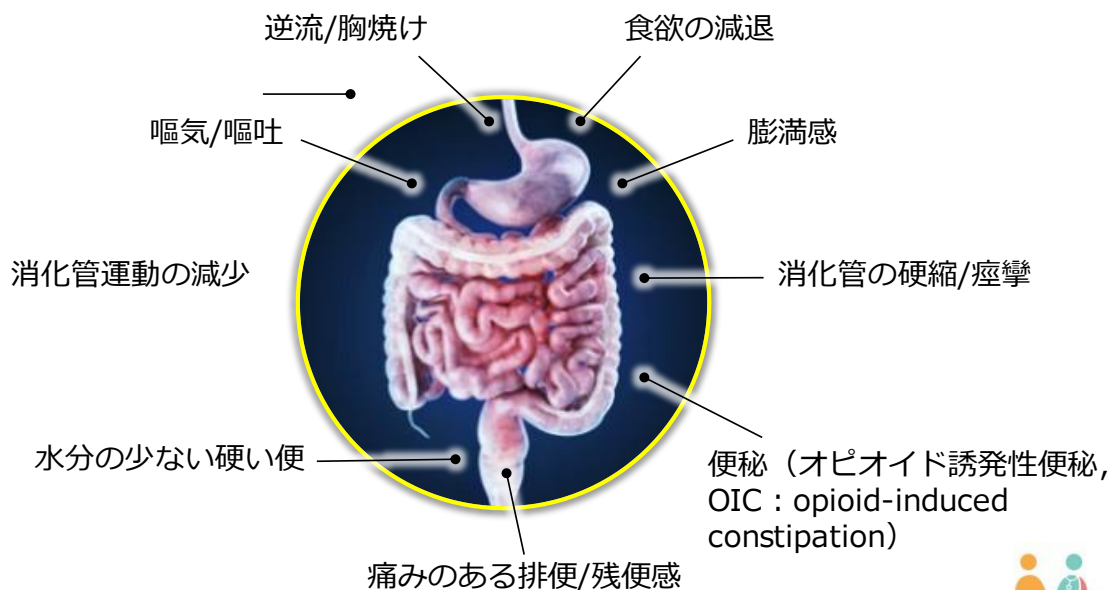
分類	一般名 (商品名)	特徴
浸透圧性下剤	塩類下剤 酸化マグネシウム (酸化マグネシウム, マグミット, マグラックスなど) クエン酸マグネシウム (マグコロールなど)	腸管から吸収されず, 腸管内に大量の水分を保持することにより, 便を軟化させ, 緩下作用を発揮する。
	糖類下剤 D-ソルビトール (D-ソルビトールなど) ラクツロース (ラクツロース, モニラックなど)	下部消化管で乳酸菌によって分解され, 乳酸や酢酸などの有機酸が生じる。腸内のラクツロースとその代謝物により緩下作用を発揮する。
膨張性下剤	ポリカルボフィルカルシウム (コネルなど) カルメロースナトリウム (パルコーゼなど)	消化管内で水分を吸収・保持し, 腸管内容物を膨張させ, 腸管を刺激することにより輸送を改善する。
刺激性下剤	センナ (アジャストA, アローゼン, ヨーデルSなど)	大腸で腸内細菌により加水分解し粘膜を刺激し, 大腸の蠕動を亢進させる。
	センノシド (プルゼニドなど)	
	大黃甘草湯 大柴胡湯 三黄瀉心湯	
	ピコスルファートナトリウム水和物 (ラキソベロンなど)	
坐剤	炭酸水素ナトリウム・無水リン酸二水素ナトリウム配合 (新レシカルボン) ピサコジル (テレミンソフト)	直腸内で炭酸ガスを発生させ, 直腸を刺激する。

川村三代, 便秘や下痢のアセスメントとケア: 消化器看護Vol24No3: 47-52, 2019



オピオイド誘発性消化管障害

オピオイド誘発性便秘 (OIC) はオピオイドが誘発するオピオイド誘発性消化管障害 (opioid-induced bowel dysfunction) の一つである。



Kurz A, et al. *Drugs*. 2003; 63: 649-671..



【下痢】 種類と原因

下痢の種類	原因
浸透圧性下痢	浸透圧の高い（塩分濃度の高い）溶質により、腸管の水分吸収が妨げられて起こる。
滲出性下痢	ウイルスや細菌、薬剤などにより腸の炎症が起こることで、腸管壁の浸透圧が亢進し、滲出液が腸管内に出ることで起こる。 炎症性腸疾患など。
分泌性下痢	食中毒による腸の炎症や内分泌腫瘍などの疾患により、腸粘膜からの分泌が異常に亢進することで起こる。
腸管運動異常性下痢	食物が急速に通過することによる吸収障害や腸管運動の低下による脂肪や水分の吸収障害などで起こる。 経腸栄養の場合や甲状腺機能亢進、糖尿病、アミロイドーシスなど。
薬剤性下痢	抗菌薬や抗がん剤、抗炎症剤、解熱鎮痛剤などによる腸粘膜障害や、消化管機能調整剤やプロスタグランジン製剤などによる腸蠕動の亢進などで起こる。

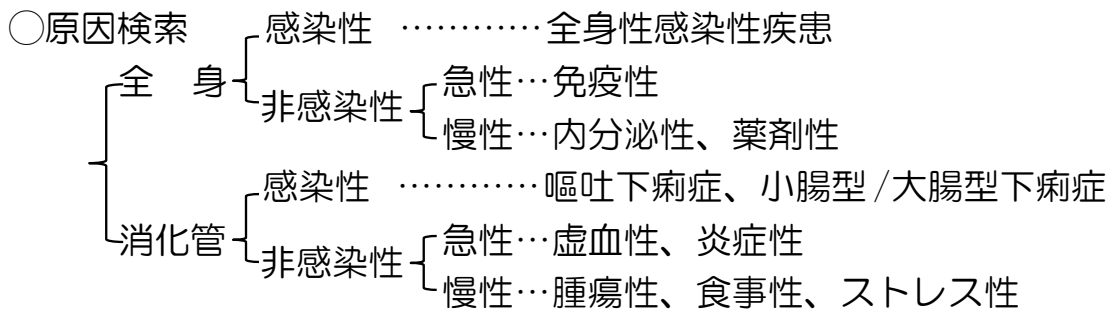
川村三代，便秘や下痢のアセスメントとケア：消化器看護Vol24No3：47-52，2019

がん患者では治療に伴い下痢が起こりやすい

- ・ 腸管切除による吸収障害
- ・ 放射線治療による腸管の炎症
- ・ 抗がん剤による腸粘膜障害
- ・ 経腸栄養による浸透圧性下痢/腸管運動異常性下痢



【下痢】 評価



○全身状態の評価：脱水やショック

危険な疾患や合併症の除外：虚血性腸炎

病型分類：嘔吐型…嘔吐主体で腹痛や下痢は軽度

小腸型…ウイルス＞細菌、大量・水様便

大腸型…細菌＞虚血・炎症、少量・粘血便、腹痛

起炎菌の推定：食事歴、接触歴

参照：佐藤健太、下痢便秘症：プライマリケア連合学会誌Vol35 No1：56-65，2012



【下痢】 マネジメント・薬剤

○非薬物的ケア

- 1) 食習慣の改善……食事習慣、プロバイオティクス、水分
- 2) 日常生活の対策…排泄は我慢せず、安静や温罨法で対応
- 3) 原因除去……………ストレス軽減、投与薬剤の見直しなど

○薬物治療

分類	一般名 (商品名)	特徴
腸蠕動抑制剤	ロペラミド塩酸塩 (ロペミンなど)	腸管の蠕動運動を抑制し、水分や電解質異常を抑えることにより止瀉効果を発揮する。
収れん剤	タンニン酸アルブミン (タンニン酸アルブミン、タンナルピンなど)	腸管の粘膜保護や抗炎症作用により止瀉効果を発揮する。
吸着剤	天然ケイ酸アルミニウム (アドソルビンなど)	腸管内での過剰な水分を吸着することにより止瀉効果を発揮する。
抗コリン剤	ブチルスコポラミン臭化物 (ブスコパンなど)	消化管の運動を亢進させるアセチルコリンを抑制することにより止瀉効果を発揮する。
整腸剤	ビフィズス菌 (ビオフェルミンなど) 酪酸菌 (ミヤBMなど) 耐性乳酸菌 (ラックビーなど)	腸内に乳酸菌などを補うことにより腸内環境を整える。

川村三代, 便秘や下痢のアセスメントとケア: 消化器看護Vol24No3: 47-52, 2019

○皮膚トラブルへの対策

